

ひめじ創生の主な取組について

資料 1

ひめじ創生に向けた事業展開の考え方

ひめじ創生戦略は、令和3年度より新たな総合計画に統合した。東京を中心とする大都市圏への転出超過数は高い水準維持しており、課題としては、若者に地域の魅力が十分伝わっていない。

対策として、若者の移住・定住の促進、創業支援の推進などにより、若い世代を中心に人口の社会増を図る取組を進めていく。併せて、若い女性の転出超過が顕著であるため、結婚、子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境づくりが重要であると考え、結婚及び妊娠、出産期の支援、幼児期・保育の支援などの少子化対策・子ども支援を推進し、出生率の向上につなげていく。

また、SDGs推進の目的は「地方創生の実現」である。姫路市が市民や経済界とともにSDGsに取り組むことで、持続可能な社会として、地域経済を活性化し、人口減少社会にも対応できる地方創生の実現を目指す。

重要業績評価指標の状況 (H26→最新)

有効求人倍率

1.29 → 1.22 (R2年度)

総入込客数

914万人 → 324万人 (R2年度)

合計特殊出生率 (登録人口ベース)

1.55 → 1.49 (R1年)

出生数 (住基ベース)

4,724人 → 3,924人 (R3年)

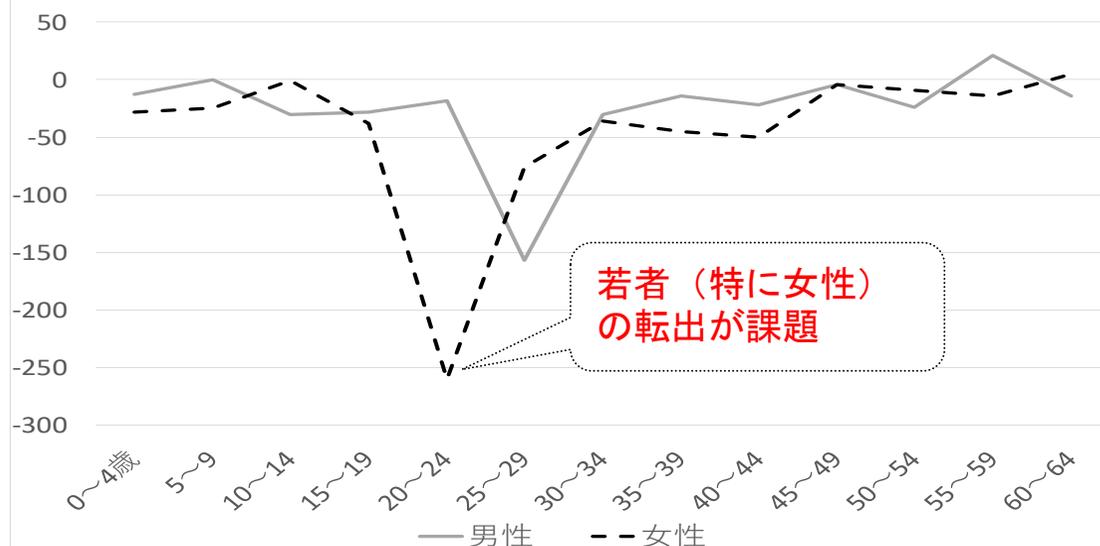
本市全体の社会増減

△512人 → △1,256人 (R3年)

東京圏・大阪府への転出超過数

△560人 → △899人 (R2年)

年齢別転出超過の状況 (R2.10→R3.9)



「ひと」と「しごと」の好循環 それを支える「まち」の活性化



SDGsをキーにひめじ創生を推進

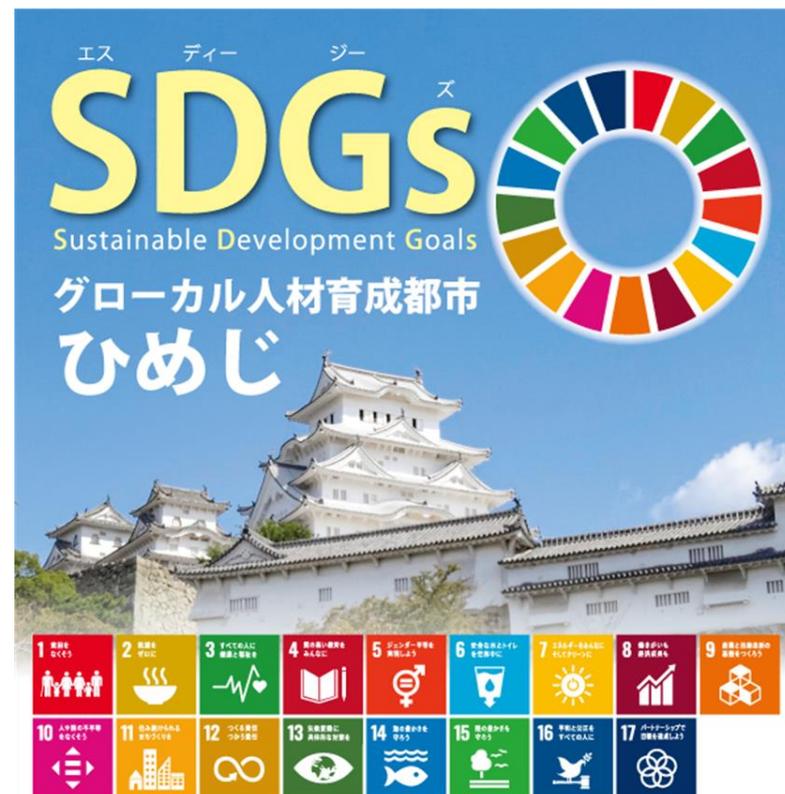
SDGsについて

姫路市SDGs未来都市 ～世界をつなぐSDGs推進都市ひめじの夢～

【2030年のあるべき姿】

姫路市はSDGs未来都市を推進することにより、国際人材(グローバル人材)を育成します。当市で郷土愛を育み、脱炭素型のライフスタイルを身につけたSDGsマインドを持つ若者が、姫路地域で活躍しつつ、海外と本国をつなぐ「架け橋」となっている姿を目指す。

※グローバルとはグローバルとローカルを合わせた造語で、地域に住み世界で活躍することです



姫路市は令和3年5月にSDGs未来都市に選定されました。³

姫路市SDGs未来都市の概要





姫路市SDGs 未来都市 に定めるKPI(1) (2030年のゴール)

(経済)



市内総生産(名目)

2兆4,031億円(2017年度)



2兆8,837億円(2030年度)

(社会)



定住人口

53.6万人(2015年10月)



51.8万人(2030年10月)

(環境)



市域の温室効果ガス排出量の削減

10,887kt-CO₂(2013年度)



8,044kt-CO₂(2030年度)



姫路市SDGs未来都市 に定めるKPI(2)(3年度間のゴール)

(経済)

- 1 製造品出荷額等の全国シェア、県内シェア(3年平均)
全国シェア:
(2018~2020年) 0.74%
→(2021~2023年) 0.74%
県内シェア:
(2018~2020年) 14.97%
→(2021~2023年) 14.97%
- 2 市内従業者数
現在(2018年)248,500人
→(2023年)246,712人
- 3 農業産出額(推計)
現在(2018年)6,330百万円
→(2023年)6,940百万円

(社会)

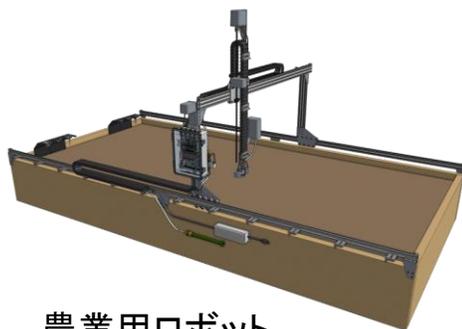
- 1 東京圏・大阪府への転出超過数
現在(2019年)994人
→(2023年)694人
- 2 国際交流イベントの参加者数
現在(2019年)20,958人
→(2023年)21,000人
- 3 文化拠点施設の入館者数
現在(2019年)1,338,401人
→(2023年)1,314,000人

(環境)

- 1 1人1日当たりの家庭系ごみ排出量
現在(2019年度)508.7g
→(2023年度)469.3g
- 2 一般廃棄物の資源化率
現在(2019年度)15.0%
→(2023年度)17.1%
- 3 一般廃棄物の最終処分量
現在(2019年度)15,573t
→(2023年度)13,246t
- 4 市域の温室効果ガス排出量の削減
現在(2013年度)10,887kt-CO₂
→(2023年度)10,051kt-CO₂



スマート市民農園 × 農業版STEAM教育



農業用ロボット
Farmbot Genesis



スマート市民農園の授業風景(姫路市立書写養護学校)

アグリテック甲子園



アグリテック甲子園とは、アグリテックのアイデアやビジネスプランを競い、農業分野のデジタル分野の育成を目的とした大会です。



※アグリテックとは、農業と技術を組み合わせた造語で、農業領域でICT技術を活用することです





新婚新生活支援事業

経済的不安により結婚を踏みとどまることのないよう、結婚に伴う新生活への準備資金(新居の家賃、引っ越し費用等)の一部を助成

■補助対象

婚姻に伴う住宅取得費用、住宅賃借費用、リフォーム費用、引越費用

■補助上限額

1世帯あたり30万円

※補助金の交付申請時点で夫婦共にマイナンバーカードを所有している場合は35万円





「ひと」の取組事例

ひめじ創生SDGsカフェ

SDGsについて語り合う場の提供



ひめじ創生SDGsカフェ

今年3月 8月21日(土) PM2:00～PM5:00

BIZ SPACE HIMEJI 大ホール1F 姫路市東区1-17-10 大宮ビルディング1F

参加無料

参加者 60人(定員) 35歳以下ならどなたでも参加可能!

申込期間 8月10日(水)まで

申込方法 メール・FAX・郵送 特設・応募フォーム

SDGsとは? Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)とは、2015年9月に採択された国連持続可能な開発目標(SDGs)の17項目を指す。SDGsは持続可能な開発目標の総称であり、持続可能な開発の達成に向けた国際的な目標である。

姫路市地方創生室 TEL.079-221-2834



ひめじ創生SDGsアワード

2022.2.6日 13:00～16:00

(場所) アクリエひめじ 中ホール

主催 久保田 智子氏
「人は「働き方」が9割 ～対話で深化するSDGsの取組～」

特別発表・表彰式 ひめじ創生やSDGsに取り組み高校生等の事例発表、表彰式

懇話会 市長・講演者と高校生との意見交換会

姫路市地方創生室 TEL.079-221-2834



ひめじ創生SDGsアワード

高校生等が行うSDGsの取組を表彰



「ひと」の取組事例

国際理解講演会の実施

(ポーランドと日本 ～異文化協力)

令和3年度国際理解講演会

ポーランドと日本～異文化協力

ヴァヴェル城とは？
ポーランドの世界遺産
「クラクフ歴史地区」内
にあるお城です。

携帯電話・スマートフォンからの
応募用 QR コード
または
Eメール: kokusai@city.himeji.lg.jp



ヴァヴェル城シグムント聖堂 (石川みゆき (PNT))

ポーランドのヴァヴェル城と姫路城との姉妹城提携に向けた取り組みの一環として、ポーランド広報文化センターの方に、ポーランドの魅力や異文化協力についてお話ししていただけます。

●日時 令和4年3月13日(日) 午後2時～(開場: 午後1時30分)

●会場 イーグレひめじ3階あいめっせホール(姫路市本町68-290 男女共同参画推進センター内)

●講師 ポーランド広報文化センター職員

●定員 140名(応募多数の場合は抽選)



参加無料

募集締切 令和4年2月9日(水) 必着

申込方法 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、はがき、FAX・メール・来館(休館日の12/28(火)～1/4(火)、1/17(月)を除く)・ホームページの応募フォームで申し込みをしてください。

※1件につき同伴者1名様まで申込み可。必ず同伴者の氏名(ふりがな)もご記入下さい。

応募・問い合わせ 〒670-0012 姫路市本町68-290 イーグレひめじ3階 国際交流センター
TEL:079-287-0820 FAX:079-287-0824 E-mail:kokusai@city.himeji.lg.jp

※ 新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、マスク等の着用、手指消毒の徹底、換気にご協力ください。(体温37.5℃以上、せきや喉ごえ等体調の優れない方は入場いただけません。)

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、会場での録画視聴(スクリーンでの上映)や動画配信サイト等による配信等、開催方法が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【主催】姫路市 【連携】相生市、加古川市、高砂市、赤穂市、宍粟市、市川町、福崎町、神河町、太子町、佐用町



食品ロス削減の取組

「姫路市食品ロスもったいない運動」



姫路市 食品ロスもったいない運動 

お血が1枚、2枚…
キヤーンツ
食べ残し!!

お菊 播州血屋敷

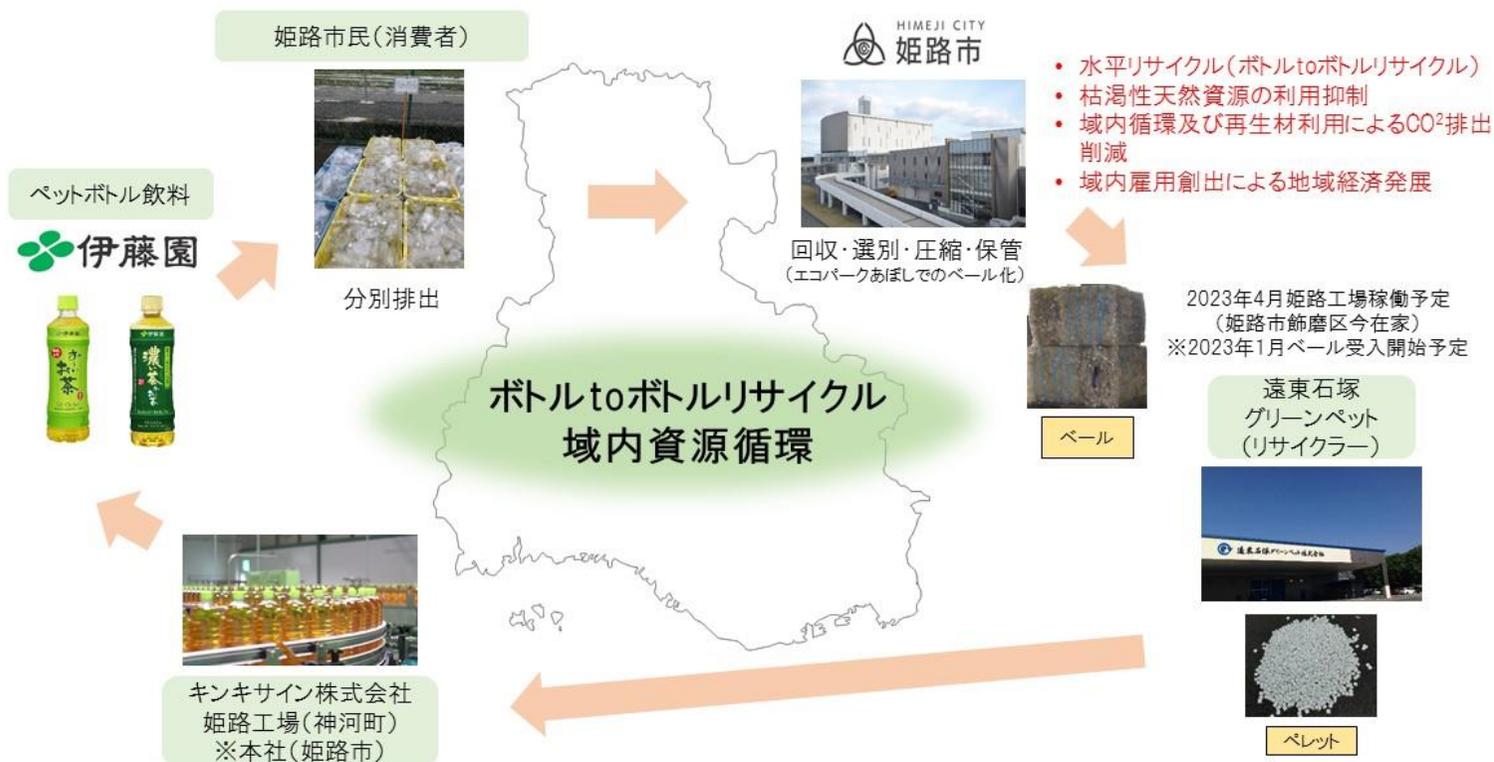
日本の“食品ロス”は、年間**600万トン以上!**

食品ロスって何? まだ食べられるのに捨てられている食品のこと。
中には手付かずの状態ですべて捨てられている食品も!

食べ物をムダなく大切に。
一人ひとりの意識改革が、食品ロス削減につながります。



ボトルtoボトルリサイクル事業





「まち」の取組事例

水素エネルギーの利用拡大

市内初の水素ステーション完成！



イワタニ水素ステーション兵庫姫路

西日本初！燃料電池バスの導入



神姫バス株式会社

啓発・周知

公用車に燃料電池自動車を導入



脱炭素セミナーの開催





空き家対策 (農地の取得面積の緩和)

空き家バンクに登録された空き家と
セットで農地を取得する場合、下限
面積の要件を

3000㎡から100㎡に
引き下げました。



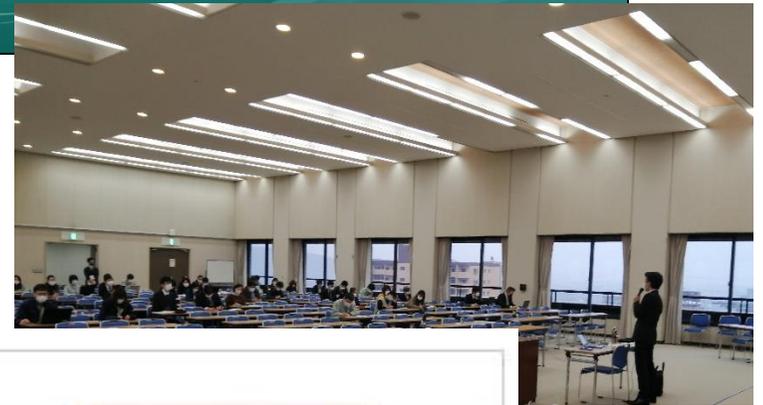


職員研修会

自治体におけるSDGsの
取組方法などを説明

グループワーク

各課の事業がSDGsの推進
にどうつながるか意見交換





「SDGs × グリーン」グローバル人材育成事業

(地方創生推進交付金を申請中)

ライフスタイル・ビジネススタイルの変革を促す「グリーン」の観点を取り入れ、若者が姫路地域で活躍する機会を提供することにより、グローバル人材を育成していきます。